

シンクロナイズドスイミング日本代表選手 “乾友紀子”

リオデジャネイロ五輪に

デュエット、チームの2種目出場

平成28年7月

乾友紀子は主人の姪の娘で、近江八幡市出身です。小学1年生からシンクロを始め、6年生からは2時間かけて大阪の井村シンクロクラブに通い、本格的な指導を受けてきました。近江兄弟社高校、立命館大学を卒業、現在は芦屋大学（井村シンクロクラブ所属）で、日本シンクロチーム（マーメイドジャパン）の主将です。

2014年に井村ヘッドコーチが復帰されて、選手たちは徹底した基礎的な体力づくりからの厳しい指導を受け、遠ざかっていたメダルに手が届くまでに成長しました。

乾由紀子は今年の「世界水泳」で、デュエット、チーム共に銅メダルを獲得しており、久々に日本にメダルを奪還し、このオリンピックでも大いに期待がかかります。

乾由紀子と選手たちはオリンピックでの、悲願のメダル獲得を目指して必死に頑張っていますので、県人会の皆さんの応援をよろしくお願い致します。

古川加代子…志木市在住・彦根市出身

